

二十歳のモーツァルト

～ザルツブルク宮廷音楽家としての日々～

2023年2月25日(土)

14:00～16:00

講師：浦川 玲子

受講料：3,050円

定員：40名

毎年恒例の
モーツァルト
シリーズ！

場所：東邦音楽大学 文京キャンパス

◆内容

前回の講座では、10代後半のモーツァルトの演奏旅行とその意義や成果について多角的に探りました。さて、1775年3月7日にミュンヘン旅行から帰郷し、1777年9月23日に母とザルツブルクを発つまでの間、モーツァルトは宮廷で宮仕えをしながら過ごします。本講座では、二十歳前後のモーツァルトの創作活動、将来への展望や葛藤について、様々な作品や彼自身の言葉に注目しながら、スライドや音源、ピアノ演奏を取り入れながら講義を進めて参ります。

◆担当講師

浦川 玲子(うらかわ れいこ)

東邦音楽大学専任講師

東京音楽大学卒業。ウィーン国立音楽大学卒業(首席)。日本大学大学院博士後期課程単位取得満期退学。1996年第19回マスタープレイヤーズ国際音楽コンクール(イタリア)特賞受賞、日唄文化協会主催「フレッシュコンサート'99」優秀賞受賞。専門分野はピアノと早期音楽教育。ソロ・室内楽演奏活動、音楽の都ウィーンとの国際交流、ピアノコンクール審査などで活躍中。CD「愛の夢」「シューベルト即興曲集[全曲]」をリリース。日本ピアノ教育連盟、日唄文化協会、国際ピアノデュオ協会、府中国際友好交流会、各会員。2017年度 ふじみ野市生きがい学習推進計画審議会委員。



お問い合わせ

東邦音楽大学エクステンションセンター